

# 福知山市下水道事業の概要

- 1 福知山市の概要
- 2 下水道事業の概要



大江中部浄化センター

# 福知山市下水道事業の概要

## 1 福知山市の概要

### 1-1 位置・地勢

平成 18 年 1 月 1 日に、福知山市と三和町、夜久野町、大江町が合併し、新しい「福知山市」が誕生しました。

本市は、京都府の北西部に位置し、由良川が貫流する福知山盆地の中央に中心市街地が形成され、また国道沿いに発展した市街地が点在しています。その周辺部は農山村地域となっており、土師川・牧川・宮川が流れています。

京都市・神戸市からは約 60 km、大阪市から約 70 km の距離にある本市は、JR 山陰本線・福知山線及び北近畿タンゴ鉄道宮福線や、国道 9 号・175 号・176 号等の幹線交通網の結節点となっており、京阪神と北近畿を結ぶ交通の要衝として、発展してきました。

また、国内有数の内陸工業団地「長田野工業団地」と豊かな自然に恵まれた緑あふれる「長田野工業団地アネックス京都三和」の 2 つの工業団地を有する産業拠点であります。

## 2 下水道事業（汚水）の概要

### 2-1 下水道事業（汚水）の概要

本市の公共下水道事業は、福知山処理区、三和处理区、大江中部処理区において実施し、3 箇所の処理場を有し、整備が完了しています。

また、農業集落排水事業は、21 地区、21 処理場の整備が完了しています。

公共下水道及び農業集落排水区域以外の区域については、水洗化を促進するために、合併処理浄化槽設置設備事業を平成元年度から実施し、合併処理浄化槽の設置に対して補助を行っています。また平成 14 年度からは、合併処理浄化槽維持管理事業補助金を創設し、集合処理区域との格差是正のため、適正な維持管理を行っている合併処理浄化槽について、地域に設立された合併処理浄化槽推進組合に対して補助を行うこととしています。

#### 《福知山処理区・旧福知山市地区》

福知山処理区は、昭和 34 年 3 月に公共下水道事業として認可を受け、福知山市では最も古くから事業に着手している区域です。

当初は、市の中心部である旧市街地の 125ha（中部系統）を対象に、合流式下水道で整備

を開始したが、昭和 37 年 3 月認可の第 2 期事業以降は、分流式下水道による整備とし、今日まで着実に整備を進めてきました。

現在、平成 20 年度末では、整備面積は 2,107ha まで拡大し、処理区域内人口は、61,000 人を超えるに至っています。また、平成 21 年 7 月に污水管きよ整備が完了しました。

福知山処理区の污水は、全て福知山終末処理場で処理する計画で、現在の処理能力は日最大で 62,000m<sup>3</sup>/日を有し、日々の平均で約 50,000m<sup>3</sup>/日の污水を処理しています。

また、市街地だけでなく、周辺集落においても水洗化事業の取組みを進め、昭和 54 年度に着手した中六人部地区農業集落排水事業をはじめとして、7 地区で事業を行い、平成 17 年度に農業集落排水事業の整備は完了しています。

### 《三和处理区・三和町地区》

三和处理区は、平成 6 年 2 月に特定環境保全公共下水道事業として認可を受け、三和町の千束地区・寺尾地区から事業に着手しました。

その後、着実に整備を進めてきた結果、平成 18 年度末には、整備率 100%を達成し、現在の整備面積は 82ha、処理区域内人口は約 1,200 人となっています。

三和处理区の污水は、三和浄化センターで処理する計画で、平成 10 年 3 月の供用開始からの処理能力は 900 m<sup>3</sup>/日でありましたが、さらに、長田野工業団地アネックス京都三和への企業進出に対応するため、平成 19 年度から施設の増設を行い、現在の処理能力は 1,800 m<sup>3</sup>/日となっています。

また、公共下水道の対象区域だけでなく、全域において効率的に水洗化事業の取組みを進めるため、平成 6 年度に着手した大原地区新山村振興農林漁業対策事業や、平成 9 年度に着手した菟原地区農業集落排水事業など、現在では、簡易排水事業・農業集落排水事業として 3 地区で事業を行い、平成 16 年度に整備は完了しています。

### 《大江中部処理区・大江町地区》

大江中部処理区は、平成 6 年 11 月に特定環境保全公共下水道事業として認可を受け、大江町の河守地区から事業に着手しました。

その後、着実な整備を進めてきた結果、平成 19 年度末には管きよ整備は完了し、整備率 94%となり、現在の整備面積は 136.6ha、処理区域内人口は約 2,700 人となっています。

整備が残る区域は、開発予定区域のみであり、現段階では家屋が建築されていないため、下水道管きよを布設する必要はありません。

大江中部処理区の污水は、大江中部浄化センターで処理する計画で、現在の処理能力は

2,000 m<sup>3</sup>/日を有し、日々の平均で約 900m<sup>3</sup>/日の汚水を処理しています。

また、公共下水道の対象区域だけでなく、全域において効率的に水洗化事業の取組みを進めるため、平成 5 年度に着手した大江河東地区農業集落排水事業をはじめとして、4 地区で事業を行い、平成 19 年度に農業集落排水事業の整備は完了しています。

### 《夜久野町地区》

夜久野町は平成 4 年に、生活環境の改善を図ることを目的に水洗化計画を策定し、旧町内全域の約 70%を集合処理区域（農業集落排水事業）とし、残りを個別処理区域（合併処理浄化槽設置事業）とする計画を策定し、事業を進めてきました。

昭和 63 年度に着手した井田額田地区農業集落排水事業をはじめとして、7 地区で事業を行い、平成 17 年度に整備は完了しています。

また、平成 13 年度から、農業集落排水事業の余剰汚泥を堆肥化する事業を進め、平成 17 年度に 7 地区全てにおいて、堆肥化プラントの整備が完了しました。現在、この堆肥化された汚泥（コンポスト）は、地元住民に無償で配布されており、本格的な資源循環システムとして確立しています。

## 2-2 下水道整備の概要

### (1) 整備の進捗・水洗化の状況

福知山市は、京都府において策定された「若狭湾西部流域別下水道整備総合計画」(昭和63年5月策定、平成21年6月改定)及び、「京都府水洗化総合計画2005」(平成17年3月策定、平成19年4月一部修正)に基づき、公共下水道、農業集落排水及び、その他の整備手法(浄化槽等)により市全域の水洗化を図るものとしています。その中で、公共下水道事業(汚水)と農業集落排水事業の整備は完了し、維持管理の時代を迎えることとなりました。

平成20年度末の水洗化整備状況は、各事業を総合すると、区域内人口普及率97.5%、水洗化率94.4%となり、京都府下でも有数の整備状況となっています。

表-1 水洗化整備状況(平成20年度末)

項 目	公共下水道	農業集落排水	簡易排水	合併処理浄化槽	合 計	
行 政 人 口	82,058 人				82,058 人	
認可区域内人口	65,630 人	10,802 人	43 人	5,583 人	82,058 人	
供用開始内人口	65,456 人	10,802 人	43 人	3,685 人	79,986 人	
水洗化人口	61,669 人	10,089 人	43 人	3,685 人	75,486 人	
総 世 帯 数	34,233 戸				34,233 戸	
供用開始内戸数	27,697 戸	4,153 戸	14 戸	1,188 戸	33,052 戸	
水洗化戸数	26,178 戸	3,837 戸	14 戸	1,188 戸	31,217 戸	
人 口 普 及 率	/	79.8%	13.2%	0.1%	4.5%	97.5%
区域内人口普及率	/	99.7%	100.0%	100.0%	66.0%	97.5%
水洗化率(人)	/	94.2%	93.4%	100.0%	100.0%	94.4%
水洗化率(戸)	/	94.5%	92.4%	100.0%	100.0%	94.4%

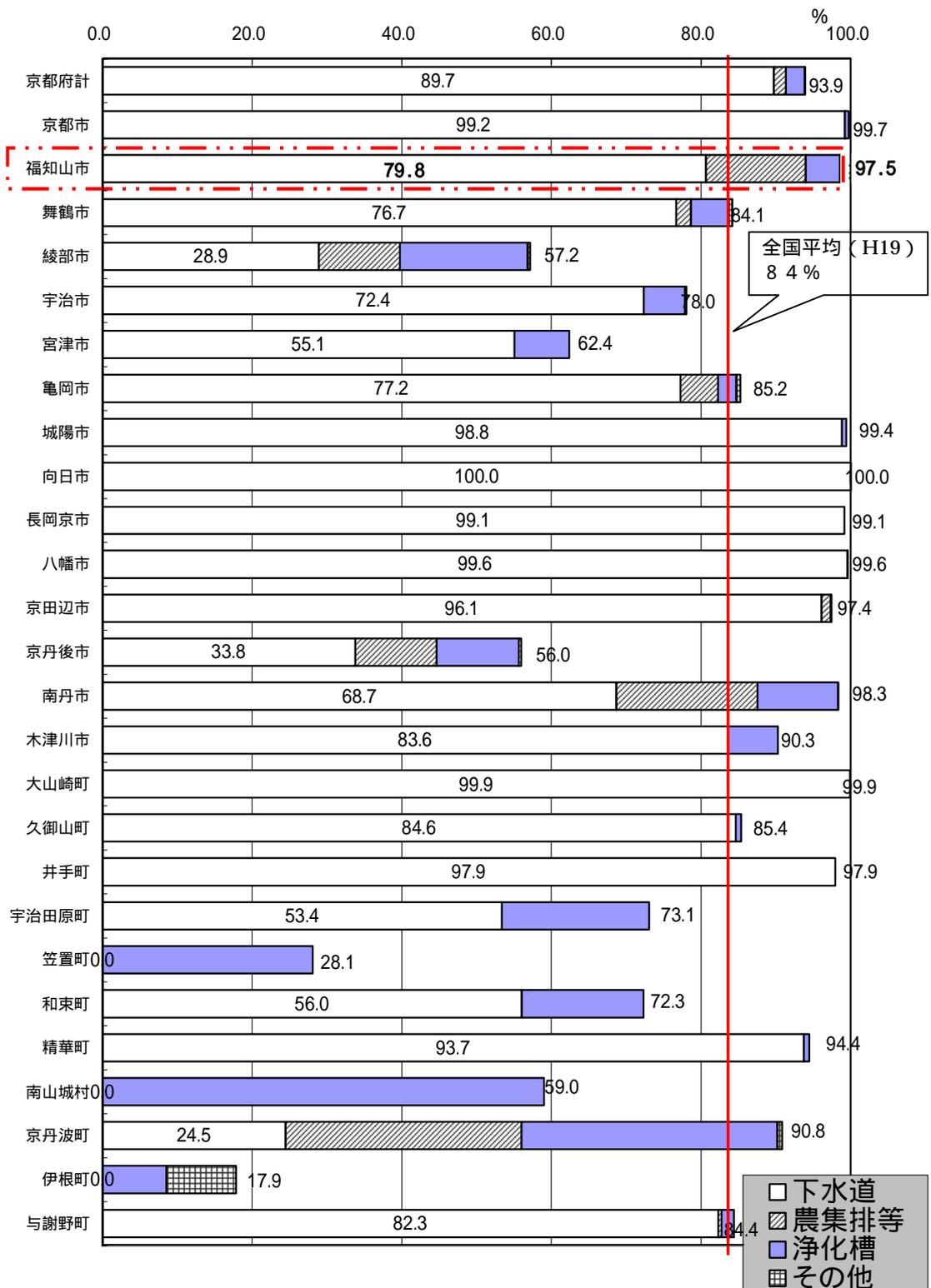
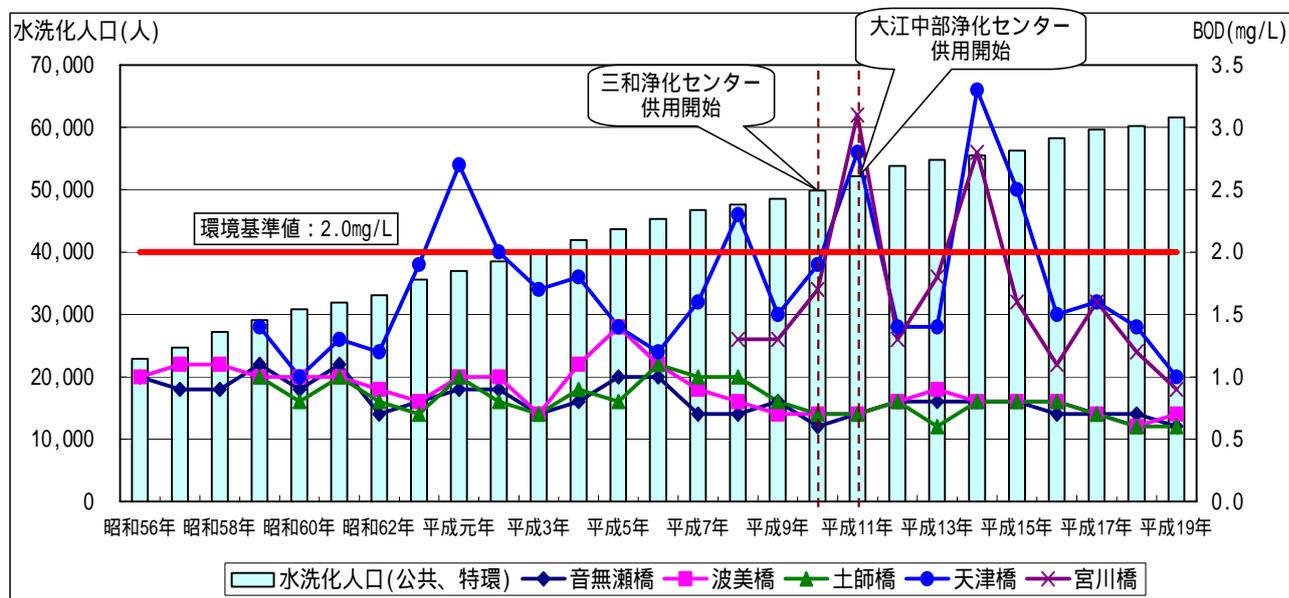


図-1 市町村別汚水処理人口普及率 (平成 20 年度末現在)

次に、公共下水道の水洗化人口の推移と、市内代表河川の環境基準点（図-7 参照）における河川水質の推移を図-2 に示します。

由良川の過去においては、BOD 環境基準値の 2mg/L を上回る時期もありましたが、近年は水洗化人口の増加に伴い河川水質が良好となる傾向を示しています。



BOD 水質は、国土交通省、京都府の水質測定結果による。

図-2 環境基準点 5 箇所の河川水質と水洗化人口（公共、特環）

次に、環境基準点毎の河川水質とその基準点で対象となる地区の水洗化人口の推移を、図-3～-6 に示します。

福知山市内にある 5 つの環境基準点は図-7 の通りで、基準点の位置によっては、河川水質に影響を及ぼす地区が異なります。各基準点について、河川水質に影響を及ぼす主な地区を挙げると次の通りとなります。

波美橋（由良川）：旧福知山市地区、三和町地区、大江町地区、夜久野町地区

宮川橋（宮川）：大江町地区

天津橋（牧川）：旧福知山市地区（牧川特環区域）、夜久野町地区

音無瀬橋（由良川）：旧福知山市地区、三和町地区

土師橋（土師川）：旧福知山市地区、三和町地区

それぞれの地点を個別にみても、水洗化人口の増加に伴い河川水質が良好となる傾向を示しています。なお、 、 、 については、福知山市より上流側市町の水洗化状況も影響すると考えられます。

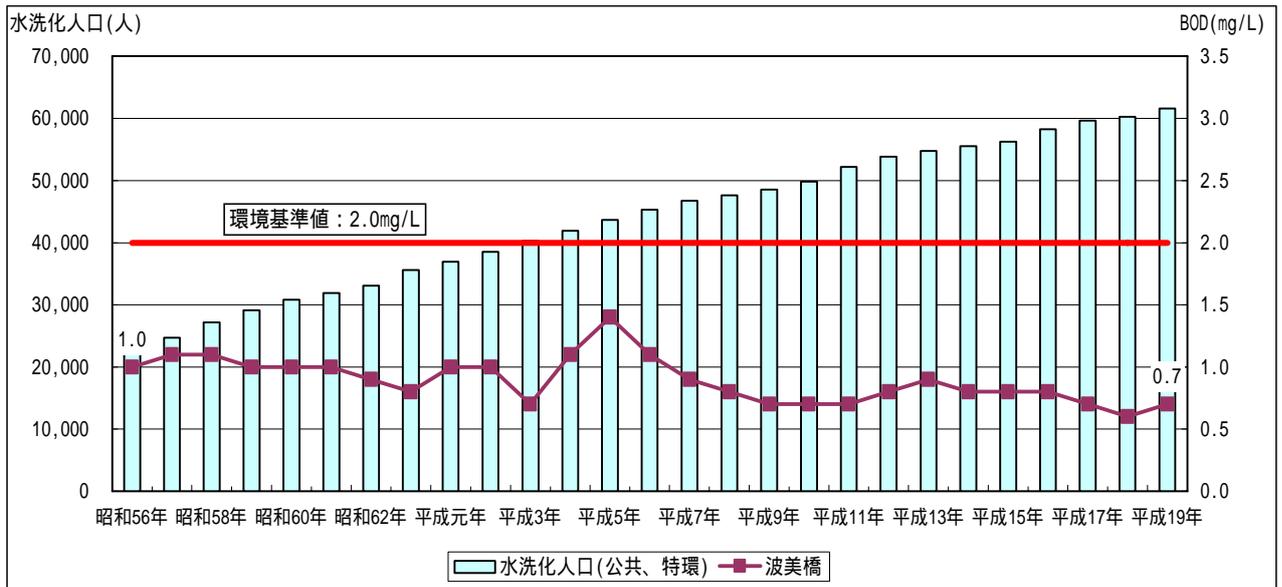


図-3 波美橋での河川水質と水洗化人口  
 (対象地区：旧福知山市地区公共、三和町、大江町地区特環)

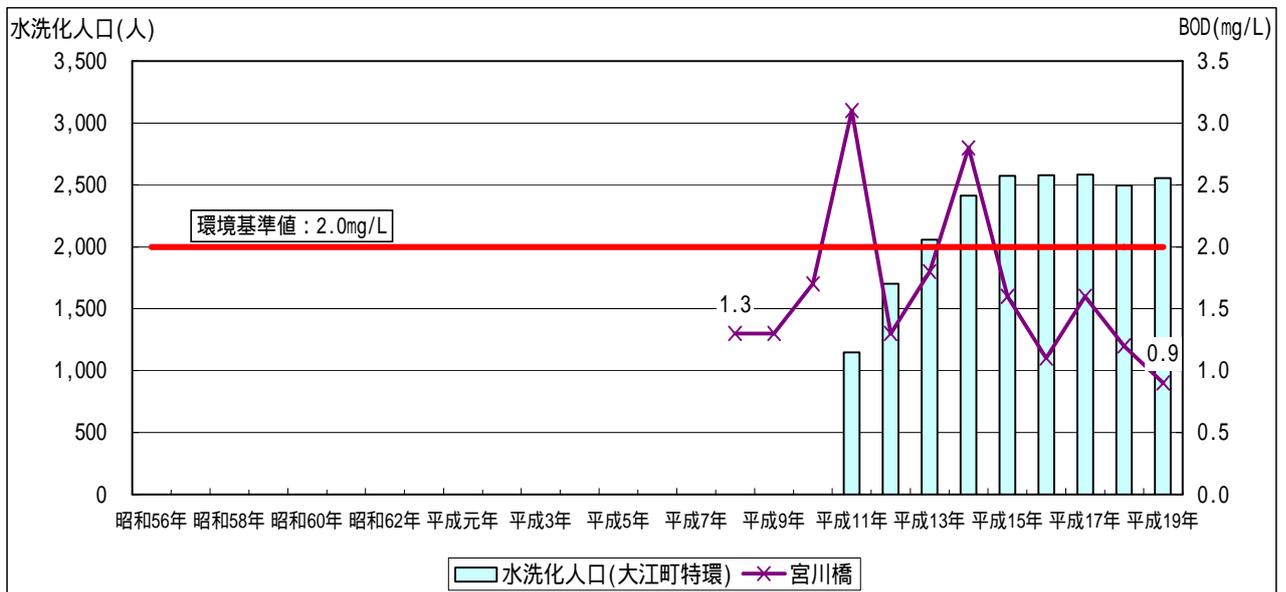


図-4 宮川橋での河川水質と水洗化人口 (対象地区：大江町地区特環)

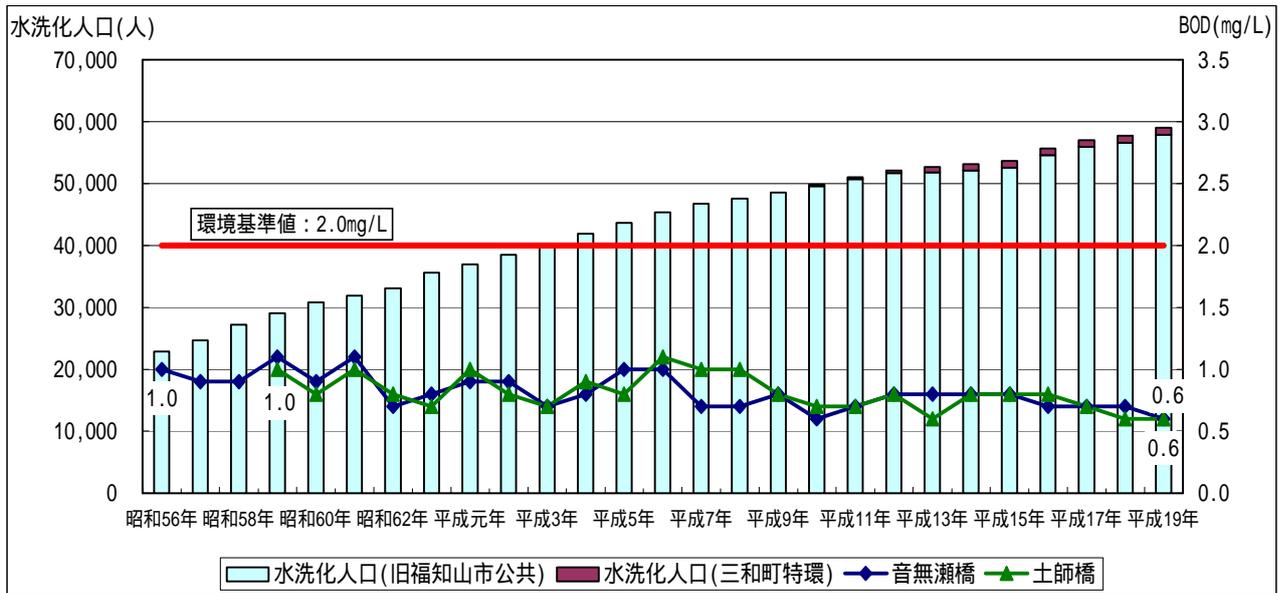


図-5 音無瀬橋、土師橋での河川水質と水洗化人口

(対象地区：旧福知山市地区公共、三和町地区特環)

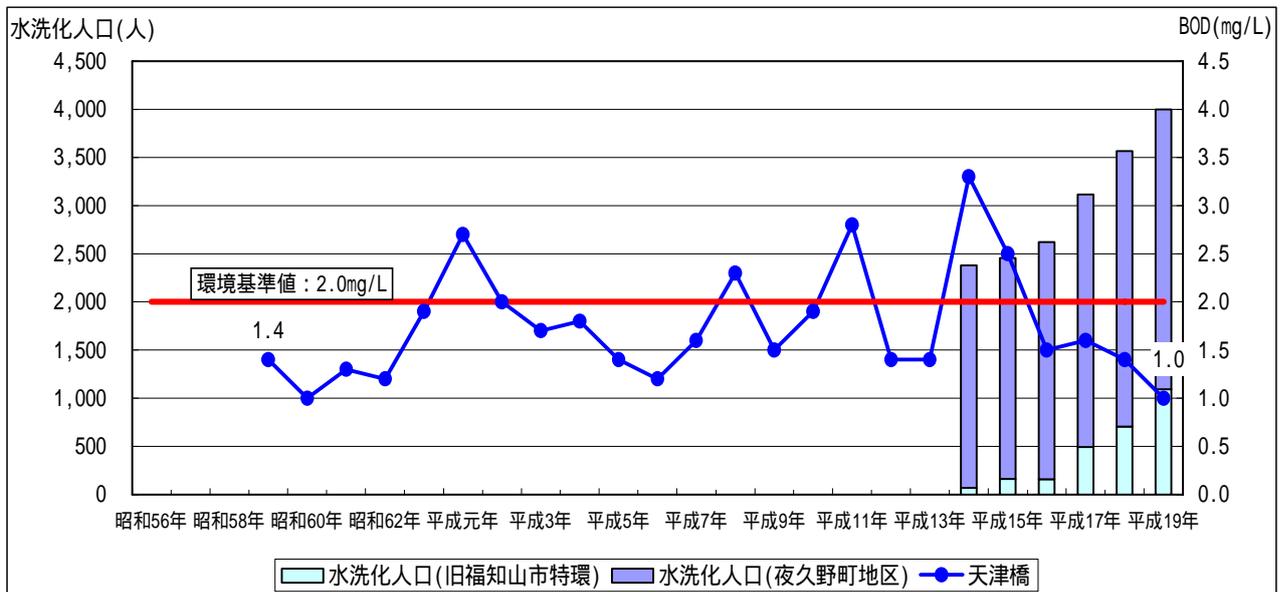


図-6 天津橋での河川水質と水洗化人口

(対象地区：旧福知山市地区特環(平成14年度供用開始)、夜久野町地区)



図-7 福知山市内河川の環境基準点の位置

## (2) 施設の整備状況

### 1) 管きよの整備状況

平成20年度末の管きよ整備済み延長は、公共下水道（特定環境保全公共下水道含む）で約500 km、農業集落排水事業で約230 kmとなり、合わせると約730 kmとなっています（合計延長730 kmでは、福知山市から幹線道路を主にした場合、東京を超えて、栃木県宇都宮市に至る距離となります）。

管きよは、昭和38年度から平成21年度まで、47年間をかけて布設し、整備を完了しました。最も大きな管きよは、合流式下水道区域にある1辺2.1mの正方形断面の鉄筋コンクリート製ボックスカルバートになります。

表-2 整備済み管きよ延長（平成20年度末）

地区名	公共下水道	特定環境保全公共下水道	小計	農業集落排水	合計
旧福知山市	396,889	39,366	436,255	129,743	565,998
三和町		23,239	23,239	19,719	42,958
大江町		37,522	37,522	35,386	72,908
夜久野町				43,519	43,519
合計	396,889	100,127	497,016	228,367	725,383

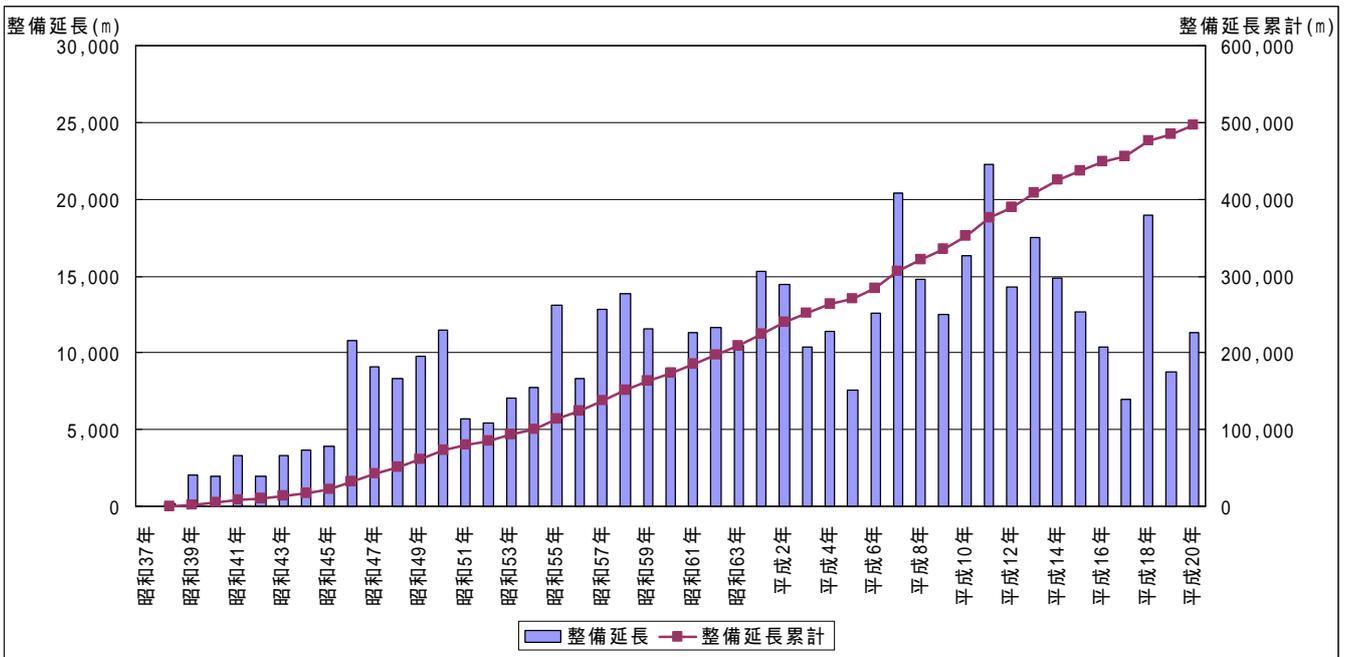


図-8 年度別管きよ整備延長（公共下水道及び特定環境保全公共下水道）

## 2) 中継ポンプ場・マンホールポンプの整備状況

下水道区域内では、原則として自然流下方式を採用することとなっていますが、区域内の地形的条件により、ポンプアップ方式が総合的に優れていると考えられる場合は、ポンプの設置を行っています。

福知山市では、昭和38年に稼働を開始した和久市第1ポンプ場(合流式ポンプ場)を始め、比較的規模の大きい中継ポンプ場が15箇所、マンホールポンプは659箇所、合わせて674箇所のポンプ場があります。

表-3 中継ポンプ場の概要

ポンプ施設の名称	処理区の名称	敷地面積(m <sup>2</sup> )	運転開始	1分間の揚水量(m <sup>3</sup> /分)	
				晴天時	雨天時
和久市第1ポンプ場	福知山処理区	3,440	昭和38年度	31.2	504.0
和久市第2ポンプ場	福知山処理区	1,330	昭和48年度	54.4	-
段畑汚水中継ポンプ場	福知山処理区	2,970	昭和47年度	54.4	-
蛇ヶ端汚水中継ポンプ場	福知山処理区	1,410	昭和56年度	11.4	-
新庄汚水中継ポンプ場	福知山処理区	570	昭和57年度	1.8	-
かしの木台汚水中継ポンプ場	福知山処理区	420	昭和53年度	1.8	-
庵我汚水中継ポンプ場	福知山処理区	690	昭和61年度	3.8	-
上松汚水中継ポンプ場	福知山処理区	400	昭和61年度	3.2	-
段汚水中継ポンプ場	福知山処理区	1,210	昭和59年度	14.6	-
土汚水中継ポンプ場	福知山処理区	1,200	平成2年度	7.8	-
興汚水中継ポンプ場	福知山処理区	660	平成6年度	1.6	-
石本汚水中継ポンプ場	福知山処理区	1,400	平成11年度	2.2	-
寺尾中継ポンプ場	三和处理区	300	平成9年度	1.2	-
波美中継ポンプ場	大江中部処理区	200	平成10年度	2.3	-
金屋中継ポンプ場	大江中部処理区	200	平成10年度	1.9	-

表-4 マンホールポンプの設置箇所数

公共下水道	箇所数	農業集落排水	箇所数	農業集落排水	箇所数
福知山処理区	289	旧福知山市地区	154	大江町地区	52
東部系統	23	宮大内	9	大江河東	14
中部系統	3	田野	11	三河	7
西部系統	48	下豊西部	13	北有路	11
北部系統	4	上豊富	58	有路	20
河東系統	76	佐賀	22	夜久野町地区	75
庵我系統	26	福知山北部	30	井田額田	13
牧川系統(公共)	23	行積長尾	11	向	2
公共小計	203	三和町地区	29	今西中	1
牧川系統(特環)	86	川合	7	上夜久野	22
三和处理区(特環)	24	菟原	20	高内日置	21
大江中部処理区(特環)	36	大原	2	千原	8
				小倉	8

### 3) 処理場の整備状況

#### 《福知山終末処理場》

福知山市終末処理場は、中～大規模処理場に適した処理方式である「標準活性汚泥法<sup>1</sup>」を採用した処理場で、現状施設の範囲内で下水処理と併せて、周辺地域から収集されたし尿も同時に処理しています。( 1:標準活性汚泥法は、平成18年度末現在で、全国672箇所採用されている )

処理水の放流先は、由良川の支流である和久川で、放流水質は、平成20年度の実績で計画放流水質 BOD:15mg/L、SS:40mg/L を大きく下回る、BOD:3.1mg/L、SS:1.5mg/L と、良好な水質となっています。

汚泥は、焼却施設(流動床炉)により焼却した後、焼却灰を不燃物処理場で埋立処分しています。

また、下水道における化学物質のリスク管理のため、ダイオキシン類等の有害物質の環境への排出量を測定し、その削減に努めている他、汚泥焼却時に生じる廃熱を昭和57年に完成した温水プールに供給し、下水処理によって生ずるエネルギーや下水資源の有効利用を実践しています。

#### 《三和浄化センター》

三和浄化センターは、小規模処理場に適した処理方式である「オキシデーションディッチ法<sup>2</sup>」を採用した処理場です。( 2:オキシデーションディッチ法は、平成18年度末現在で、全国909箇所採用されている )

処理水の放流先は、土師川の支流である寺尾川で、放流水質は、平成20年度の実績で計画放流水質 BOD:15mg/L、SS:40mg/L を大きく下回る、BOD:2.3mg/L、SS:3.0mg/L と、良好な水質となっています。

汚泥処理については、遠心脱水機で脱水した後、脱水ケーキを産業廃棄物処理業者に委託処分しています。

#### 《大江中部浄化センター》

大江中部浄化センターは、小規模処理場に適した処理方式である「オキシデーションディッチ法<sup>2</sup>」を採用した処理場です。

処理水の放流先は、由良川の支流である上野川で、放流水質は、平成20年度の実績で計画放流水質 BOD:15mg/L、SS:40mg/L を大きく下回る、BOD:2.8mg/L、SS:1.4mg/L と、良好な水質となっています。

汚泥処理については、遠心脱水機で脱水した後、脱水ケーキを産業廃棄物処理業者に委託

処分しています。

表-5 処理施設の概要（公共下水道事業）

処理場	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	運転開始	処理方式	計画放流水質 (mg/L)		汚水量の状況 (m <sup>3</sup> /日)	
				BOD	SS	処理能力 (日最大)	現在の流入水量
福知山終末 処理場	91,900	昭和41年11月	標準活性汚泥法	15	40	62,000	47,609
三和浄化 センター	5,500	平成10年3月	オキシデーション ディッチ法	15	40	1,800	548
大江中部浄化 センター	11,400	平成11年3月	オキシデーション ディッチ法	15	40	2,000	833

注1) 汚水量の状況は、「平成20年度下水道年報(福知山市下水道部)」P.28の事業概要より

### 《農業集落排水事業》

農業集落排水事業は、簡易排水事業とあわせて全 21 箇所の施設が稼働しています。

処理方式は、施設の規模に応じた「JARUS<sup>3</sup>型処理施設」を採用し、運転を行っています。

( 3:「JARUS」とは、(社)地域資源循環技術センターの前身である(社)日本農業集落排水協会の英訳の頭文字を集めたもの。(社)日本農業集落排水協会は、昭和 58 年 8 月の設立以来、農業集落排水事業に広く適用できる農村向け汚水処理施設の研究開発に取り組んでいる。様々なタイプの JARUS 型処理施設の他、協会仕様のオキシデーションディッチ方式の施設も用意されている)

農業集落排水事業のうち、特に夜久野地区では、汚泥処理施設の日常管理を地域住民に委ねる一方で、汚泥をコンポスト(堆肥)化し、地域へ無償配布するなど、地域の状況に応じた取組を進めています。

表-6 処理施設の概要（農業集落排水事業等）1/2

処理場	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	運転開始	処理方式	計画放流水質 (mg/L)		汚水量の状況 (m <sup>3</sup> /日)	
				BOD	SS	処理能力 (日最大)	現在の流入水量
旧福知山市地区							
宮大内汚水 処理場	1,729	昭和60年6月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	306	332
田野汚水処理場	736	昭和62年4月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	145	101
下豊西部汚水 処理場	2,043	平成2年6月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	310	148
上豊富汚水 処理場	2,491	平成7年5月	オキシデーション ディッチ方式	20	50	1,069	577
佐賀汚水処理場	1,829	平成11年1月	オキシデーション ディッチ方式	20	50	403	272
行積長尾汚水 処理場	885	平成15年5月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	135	39
福知山北部 汚水処理場	1,301	平成14年5月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	218	124

注1) 汚水量の状況は、「平成20年度下水道年報(福知山市下水道部)」P.28の事業概要より

表-7 処理施設の概要（農業集落排水事業等）2/2

（農業集落排水、簡易排水）

処理場	敷地面積 (m <sup>2</sup> )	運転開始	処理方式	計画放流水質 (mg/L)		汚水量の状況 (m <sup>3</sup> /日)	
				BOD	SS	処理能力 (日最大)	現在の流入水量
<b>三和町地区</b>							
大原污水处理場	266	平成8年4月	FRP合併浄化槽 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	33	8
川合污水处理場	1,283	平成16年3月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	142	52
菟原污水处理場	1,396	平成13年4月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	343	236
<b>大江町地区</b>							
三河污水处理場	1,602	平成12年6月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	79	31
北有路污水 処理場	3,168	平成11年8月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	267	89
有路污水处理場	1,879	平成18年7月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	317	136
大江河東 污水处理場	1,172	平成9年7月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	214	115
<b>夜久野町地区</b>							
上夜久野污水 処理場	1,700	平成12年4月	JARUS X I 型 回分式活性汚泥方式	20	50	524	267
小倉污水处理場	1,293	平成17年12月	JARUS 型 連続流入間欠 ばっ気方式	20	50	115.0	47
高内日置 污水处理場	1,277	平成14年4月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	152	84
千原污水处理場	1,124	平成16年10月	JARUS 型 連続流入間欠 ばっ気方式	20	50	106.0	42
向污水处理場	1,470	平成12年4月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	175	85
今西中 污水处理場	1,389	平成9年10月	JARUS 型 沈殿分離・ 接触ばっ気方式	20	50	79	50
井田・額田 污水处理場	1,025	平成7年3月	JARUS 型 嫌気性ろ床・ 接触ばっ気方式	20	50	321	198

注1) 汚水量の状況は、「平成20年度下水道年報(福知山市下水道部)」P.28の事業概要より

夜久野町地区の農業集落排水施設



市全図



大江町地区の農業集落排水施設

旧福知山市地区の農業集落排水施設



福知山終末処理場

凡例	
<span style="color: red;">■</span>	公共下水道事業
<span style="color: yellow;">■</span>	特定浄化保全 公共下水道事業
<span style="color: blue;">■</span>	農業集落排水事業

図-9 福知山市の水処理計画と処理施設

三和町地区の農業集落排水施設



### (3) 下水道事業の広報

福知山市では、小学4年生の社会見学の一環として、市内のそれぞれの処理場で児童対象の施設見学を行い、下水道の役割や効果を勉強する場を提供しています。これ以外にも随時見学を受け付けて、市職員が案内役を努め、市民との交流を行っています。

また、毎年下水道の日(9月10日)前後に開催する下水道展や、平成20年度より受付を開始した下水道出前講座を通じて、市民に下水道の役割や重要性等を理解していただく場を提供しています。

これらの見学会や出前講座等は、福知山市の広報誌「広報ふくちやま」に掲載し市民にお知らせしています。



下水道施設見学会



下水道展  
(毎年下水道の日  
(9月10日)前後に開催)



小学生から寄せられた生の声  
(福知山終末処理場に掲示)



下水道出前講座

かの際書程度が特別項症から第3項症  
 5 介護保険被保険者証をお持ちで、次に該当する人  
 ▼要介護状態区分が、要介護 ※郵便などによる不在者投票ができる人で、上肢・視覚の障害程度が1級・特別項症・第1項症・第2項症の人は、代理記載による投票もできます。  
 ■選挙管理委員会事務局 (TEL 24・7037)

**生涯学習まちづくり 出前講座**

市民の皆さんが主催する催しへ市職員などが出向き、制度の説明や講演をします。  
 講座/46講座(下表参照)  
 所要時間/30分~1時間30分  
 申込期限/原則1カ月前  
 申込方法/希望講座・開催希望日時を電話または直接、生涯学習課(TEL 24・7064)まで。

講座名	内 容	講座名	内 容
福知山市の総合計画について	21世紀にはばたく 北近畿の都 福知山	まちづくりと都市計画	これまでの取り組みと今後の展望
福知山市の行政改革について	第4次福知山市行政改革大綱について	都市公園の現状と将来展望	市内の公園の紹介と整備計画
市民農家の活性化について	市民が主役のまちづくり	景観まちづくりについて	景観を生かしたまちづくりについて
地域のまちづくり活動の事例について	まちづくり活動の事例紹介	駅周辺の整備計画	連続立体交差事業など駅周辺の整備計画について
広報紙の作り方	文書や原稿の書き方、紙面のレイアウト、取材の仕方	土地区画整理事業について	福知山市の土地区画整理について
福知山市の財政について	財政状況について	安心安全なまちづくり	由良川改修事業について
税金のしくみ	市税の種類とあらし	道路ネットワークづくり	国道9号を中心としたネットワークについて
環境問題出前講座	地球温暖化問題と私たちにできること	やさしさと自然を結ぶ下水道	循環型社会と下水道の果たす役割
ごみ減量とリサイクル	ごみの正しい分け方・出し方	議会のしくみ	会場の流れや議会の役割について
乳幼児の子育て事業	乳幼児の発達、育児、食育、むし歯予防について	選挙制度のしくみ	選挙制度のあらし
健康づくり事業	糖尿病・高血圧・心臓病・脳卒中・病気予防など生活習慣病予防のための講話。希望者には健康相談。	生涯学習について	生涯学習とは?生涯各期に応じた学習について
季節に応じた健康相談	夏場や冬場の健康相談についての講話。希望者には健康相談。	ビデオを活用した人権学習	30分程度のビデオを活用し、さまざまな人権問題について学習を深めます。
障害福祉サービスの概要	サービスのしくみ、内容、制度案内などについて	私たちの文化財、歴史探検	市の文化財・文化資料の紹介、史跡めぐり、歴史解説
介護保険制度の概要	趣旨、目的、サービスの内容について	ニュースポーツ講座	誰でも気軽にできるニュースポーツのルール講座と実技
共にしあわせを生きるまちづくりのために	さまざまな人権問題解決に向けた取り組みについて	健康体操	気軽にできる健康体操
年金制度の概要	国民年金制度の基礎知識	子育てと家庭教育	親としての役割、家庭の果たす役割
福知山千年の森づくりについて	国立公園に指定された区域を対象とした森づくりについて	本の探し方講座	図書館の案内と利用方法、図書館の探し方
福知山市農山村活性化計画について	農山村地域のおかれた現状、課題、展望について	たのしいお話し会	幼児向けのお話、エプロンシアターや車遊び
福知山市の農業の概要	農業の現状と施策について	わが家の安心安全講座	身近な事故の応急対処法と住宅用火災警報器の設置促進について
福知山市の商工業の概要	商工業の現状と施策について	応急手当講習会	心肺蘇生法およびAED取り扱いと応急手当について
福知山市の観光ビジョン	観光振興施策について	ライフラインを守るために	▶ガス・水道料金の決め方、使い方 ▶大車に使うライフライン ▶資源を大切に(水、エネルギー)
福知山市の産業振興について	福知山市の企業誘致の取り組みと市の活性化について	都市ガスの現状と将来展望	都市ガスの歴史、普及率と将来計画
市道の現状と将来展望	高規格生活道路の改良計画	上水道の現状と将来展望	上水道の歴史、普及率と将来計画

11 広報ふくちやま H21 (2009) . 7. 1

広報ふくちやま 7月号より (出前講座のお知らせ)

**人権相談** ※予約不要  
 時間/午後5時~7時  
 ところ/市民会館25・36号室  
 ■人権推進室人権推進係  
 (TEL 24・7022)

**医師の健康教室**  
**紫外線とお肌の健康** 無料  
 とき/8月18日(火)  
 午後1時30分~3時  
 ところ/中央保健福祉センター(北本町二区)  
 テーマ/紫外線とお肌の健康  
 講師/松木勇人さん(福知山医師会 皮膚科医師)  
 ※申し込みは不要です。  
 ※健康手帳をお持ちの人は持参してください。  
 ※駐車場が狭いため、乗り合わせでお越しください。  
 ■中央保健福祉センター  
 (TEL 23・2788)

**下水道展** 無料  
 とき/9月5日(土)  
 午前9時~午後3時  
 ところ/下水道部庁舎、福知

**平成21年度推進講話**  
**下水道**  
 地球を守る リサイクル  
 ■下水道管理課  
 (TEL 23・2084)

**地域協働トライアル 基調講演**  
 中丹地区広域市町村圏協議会は、「地域協働トライアル」京都北部一を開催します。  
 とき/8月28日(金)  
 午前10時~11時30分  
 ところ/綾部市中央公民館(綾部市里町久田)  
 テーマ/協働と連携による地域づくり  
 講師/高野暉一郎さん(龍谷大学法学部教授)  
 ■企画推進課政策推進係  
 (TEL 24・7030)

広報ふくちやま 8月号より (下水道展のお知らせ)

## (4) 下水道事業の財政

下水道事業の財源には、雨水分は公費、汚水分は私費という原則があります。雨水処理(浸水対策事業など)に要する経費は市税などを一般会計からの繰り入れて用いますが、汚水処理に要する経費は下水道を使用する受益者から負担していただく使用料を財源として事業を行って行くということです。

下水道事業の運営にあたっては、使用料や市税などが財源となっていることから、効率的な運営を行っていく事が必要ですが、一方で、使用料収入の伸び悩みや、これまでの施設整備のために借り入れた下水道事業債の元金償還などから、財政状況は厳しいものとなっています。

本市の一般家庭使用料は、京都府下の平均(1ヶ月20m<sup>3</sup>当り2,277円)より若干安価(1ヶ月20m<sup>3</sup>当り2,184円)となっていますが、経費回収率は京都府下の平均(66.1%)を上回る値(82.2%)が得られています。しかしながら、全ての経費を使用料で賄うことはできていません。

特に農業集落排水事業については、料金収入のみでは維持管理費も賄えていない状況にあり、維持管理費の低減を図る必要があります。

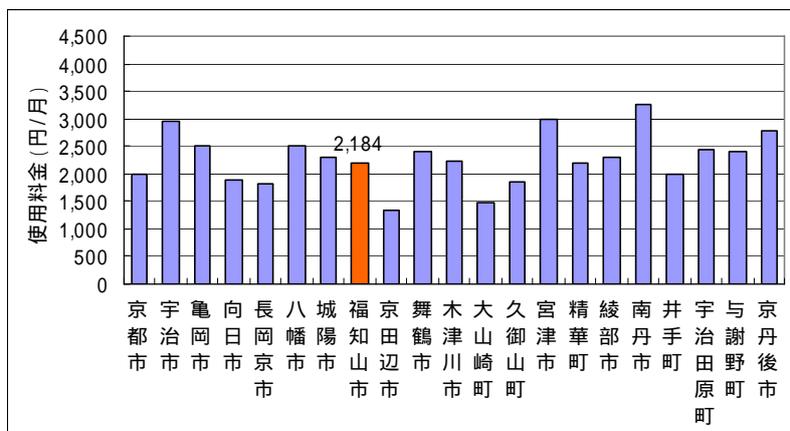


図-10 京都府下の一般家庭使用料(平成19年度:公共下水道)

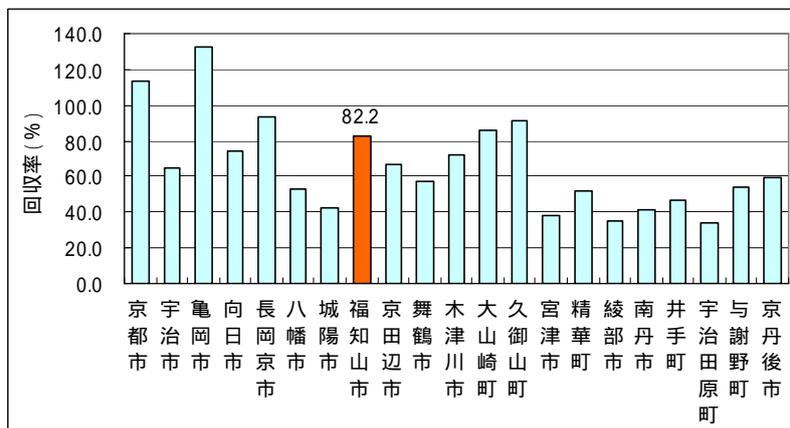


図-11 京都府下の下水道事業経費回収率(平成19年度:公共下水道)

単位:千円

	公共	特環	農排	簡易排水	計
H15	1,436,824	96,055	184,547	1,157	1,718,583
H16	1,490,345	104,315	173,086	1,129	1,768,875
H17	1,513,458	106,339	177,225	1,176	1,798,198
H18	1,517,538	95,076	193,152	1,116	1,806,882
H19	1,505,103	99,473	196,517	1,235	1,802,328
H20	1,475,182	87,684	200,883	1,077	1,764,826

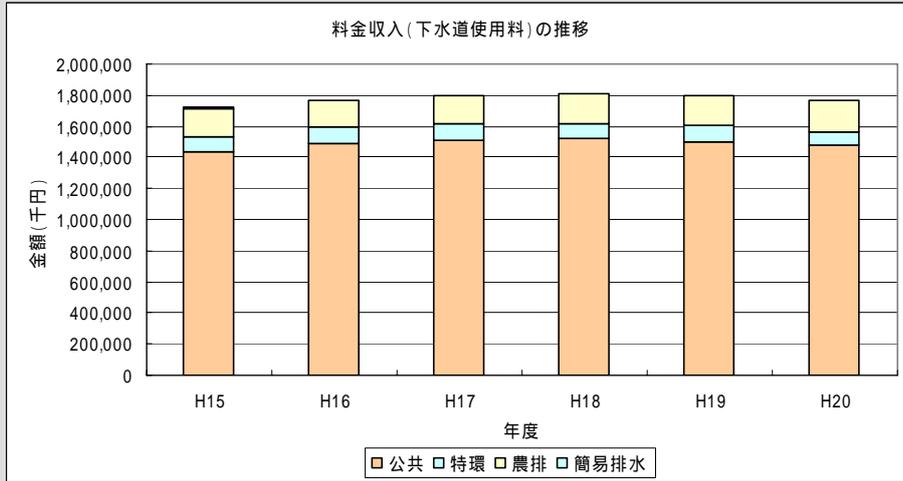


図-12 福知山市の下水道使用料収入の推移

単位:千円 単位:%

	使用料	維持費	資本費	汚水処理費		汚水処理費 (維持管理費) 対使用料収益	使用料回収率
				使用料 経費分	処理費 総合計		
H15	1,436,824	634,176	1,323,485	1,957,661	2,302,974	226.6%	73.4%
H16	1,490,345	537,426	1,355,515	1,892,941	2,349,930	277.3%	78.7%
H17	1,513,458	544,922	1,494,101	2,039,023	2,449,404	277.7%	74.2%
H18	1,517,538	485,063	1,420,863	1,905,926	2,329,774	312.9%	79.6%
H19	1,505,103	547,212	1,283,013	1,830,225	2,343,304	275.0%	82.2%
H20	1,475,182	509,629	1,050,555	1,560,184	2,254,614	289.5%	94.6%

維持管理費、資本費とも汚水処理費としての費用を計上

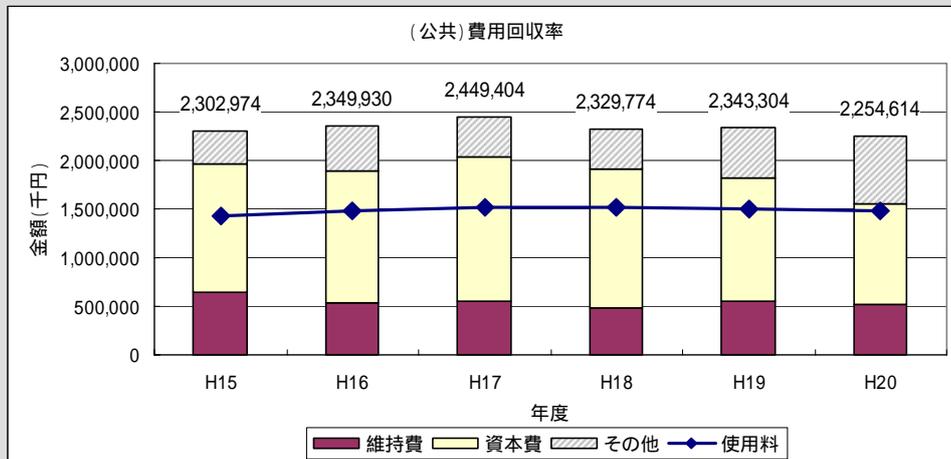


図-13 福知山市公共下水道の経費回収率

	使用料	維持費	資本費	汚水処理費		汚水処理費 (維持管理費) 対使用料収益	使用料回収率
				使用料 経費分	処理費 総合計		
H15	96,055	70,708	120,112	190,820	283,275	135.8%	50.3%
H16	104,315	110,682	174,468	285,150	351,604	94.2%	36.6%
H17	106,339	135,516	280,694	416,210	416,210	78.5%	25.5%
H18	95,076	86,272	172,630	258,902	381,117	110.2%	36.7%
H19	99,473	100,327	4,905	105,232	409,673	99.1%	94.5%
H20	87,684	107,405	119,030	226,435	422,966	81.6%	38.7%

維持管理費、資本費とも汚水処理費としての費用を計上  
(H15,16は合併前の市町別を集計) 福知山市の公共関連特環も含む

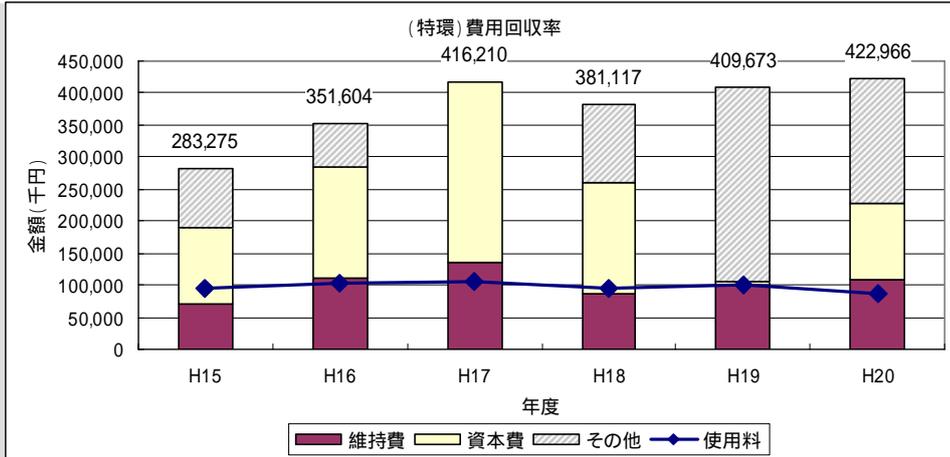


図-14 福知山市特定環境保全公共下水道の経費回収率

	使用料	維持費	資本費	汚水処理費		汚水処理費 (維持管理費) 対使用料収益	使用料回収率
				使用料 経費分	処理費 総合計		
H15	184,547	220,930	272,807	493,737	623,371	83.5%	37.4%
H16	173,086	251,159	334,845	586,004	709,445	68.9%	29.5%
H17	177,225	259,484	420,652	680,136	770,013	68.3%	26.1%
H18	193,152	253,686	350,168	603,854	798,501	76.1%	32.0%
H19	196,517	250,459	-	250,459	795,515	78.5%	78.5%
H20	200,883	273,364	164,708	438,072	847,223	73.5%	45.9%

維持管理費、資本費とも汚水処理費としての費用を計上  
H15,16は合併前の市町別を集計

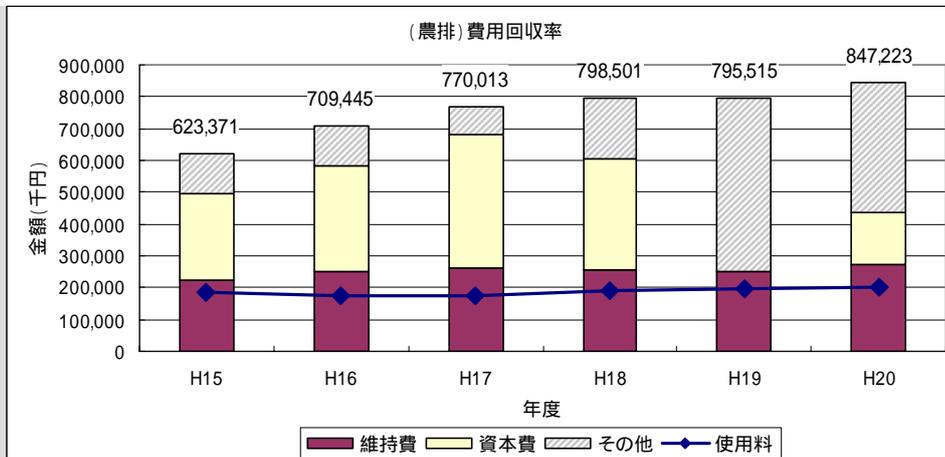


図-15 福知山市農業集落排水の経費回収率

## (5) 平成 21 年度の下水道事業

平成 21 年度における主な下水道事業は、維持管理を除くと、次の通りです。

### 公共下水道未普及解消事業

本市の管きょ整備は概成しています。平成 21 年度は、街路事業の道路拡幅に伴う内記地区の管きょ整備を予定しています。その他に土地区画整理事業や道路改良工事に伴う管きょ等の移設工事を行います。

### 公共下水道水質保全事業（改築更新・合流改善）

福知山終末処理場の水処理施設において、経年劣化に伴う老朽化に対応し、最終沈殿池汚泥掻寄機等の更新工事を行う予定です。

平成 17 年度に策定した合流式下水道緊急改善計画に基づき、平成 21 年度は貯留施設及び分水施設を整備します。

### 公共下水道資源循環形成事業（改築更新）

福知山終末処理場の汚泥処理施設において、長寿命化対策として汚泥焼却設備の改修や汚泥脱水設備の改修等を行います。

### 公共下水道浸水対策事業

平成 21 年度から厚中地区浸水対策事業に着手し、公園の地下に貯留施設を設置する工事を行います。

### 公共下水道地震対策事業（改築更新）

施設の経年劣化に伴う老朽化に対応し、段畑ポンプ場のし渣沈砂除去設備の更新、蛇ヶ端ポンプ場の低圧継電器盤等の更新、和久市ポンプ場等の自動除塵機の更新、マンホールポンプの操作盤更新やマンホール蓋の更新を行う予定です。

### 合併処理浄化槽設置整備事業

公共下水道区域及び農業集落排水区域以外の区域において、個人が設置する合併処理浄化槽に対して助成します。

### 合併処理浄化槽維持管理事業

合併処理浄化槽設置整備事業区域内に設置された合併処理浄化槽の維持管理に対して助成します。

対象件数：1,210 基、1 基あたり年額 33,000 円